

「氷室開き」に係る知事表敬について

かつて加賀藩が冬に降った雪を氷室に貯蔵し、夏に将軍家に献上したことに由来する伝統行事「氷室開き」をPRするため、湯涌地区の観光協会等が、6月30日（金）の「氷室開き」で切り出した雪氷を持って知事を表敬します。

1 日 時

令和5年7月3日（月）9時30分～

2 場 所

石川県庁 知事室

3 表敬者

湯涌温泉観光事業協同組合	理 事 長	山下	文明
湯涌温泉観光協会	副 会 長	北村	武仁
湯涌温泉観光協会	副 会 長	宇野	一也
かたくり会	会 長	安藤	喜代子
かたくり会		山下	典子
(一社)石川県トラック協会	会 長	久安	常信
(一社)石川県トラック協会	専務理事	端	岩男
(一社)石川県トラック協会	青年部会会長	東崎	真也
(一社)石川県トラック協会	事 務 局	中川	界人

<参考（氷室開きについて）>

（1）概 要

江戸時代、冬に降った雪を氷室と呼ばれる小屋に貯蔵し、夏に将軍家に献上した加賀藩の習わしに由来する伝統行事。毎年1月の最終日曜日に氷室小屋に雪を詰め、6月の下旬に取り出す。昭和30年代に一時途絶えたが、1986年（昭和61年）に湯涌地区の観光協会等により復活。今年で38回目。

（2）日 時

令和5年6月30日（金）10時00分～

（3）場 所

玉泉湖畔「氷室小屋」、金沢湯涌夢二館前広場